

議員研究会報告（今後の取り扱い）のまとめ

開催日：令和2年1月24日（金） 14:00～ 協議会室

※研修を踏まえ今後の取り扱いを「即時対応可能なもの」「概ね1年以内に対応可能なもの」「改選後に対応するために検討し引き継ぐもの」「その他」の4つに分けたまとめたもの

今後の取り扱い	内容
即時対応可能なもの	市民との意見交換のあり方について
	① 雰囲気（明るい、楽しい、得になる、徳がある）が必要
	② 合意形成は望まない
	定例会ごとの改善は、即実行する
	facebook活用を会派ごとに行う
	F Bでの活動報告・予定周知。
	議会報告会のあり方の工夫→開催単位、対象者、会場配置、進め方、会場進行役等
	議会報告会の形で市民の為に意見を聞く事を行うべきである。
	議会サポーターの制度を取り入れるべき。
	議会として条例提出を考えるべき。
	SNS活用(facebook,LINE)
	政務活動費領収証公開
	議会改革推進の優先順位の決定
	課題に対して、ワールドカフェで問題点を抽出する。（論点整理の勉強）
	委員会・分科会での自由討議の活性化
	議会関係のスケジュール表の公表（根室市議会）
	各種委員会の情報開示
	総務建設・教育福祉、各委員会・分科会報告視察研修報告、政務活動費報告
	菊川市議会のあるべき姿を議員間で共有する
	SNSの活用 議会facebookページの立ち上げ
	ラインによる連絡グループ立ち上げ
	議会だよりの市民モニター設置
	ホワイトボードの活用
	市民との意見交換会の積極的開催（ワールドカフェ方式の導入）
	議員間討議の充実（現在行っている議員間討議の機会にテーマを決めて充実させる）
	倫理委員会設置
	災害対応マニュアル策定
	政務活動費領収証の公開・視察報告の公開
	政策提言は必ず行政が実施するようにする
	個々の精度を引き上げて、得意分野を伸ばしバランスの取れた活動を実践する
	議会基本条例の評価
	地域住民との積極的な対話
市民との意見交換会の運用	
	話し合いのルールを共有化すること
	ホームページの見直し(特だし方式)
	議会報告会の意見交換会見直し(ワールドカフェ方式)
	議員間討議、意見交換会の方法、議会報告会のテーマの設定と対象組織へのアプローチや事前通知による対話の充実化
	見やすい使いやすい議会HPの改善
	議会の災害時対応マニュアル策定。
	議会事務局の強化。

概ね1年以内に対応可能なもの	政務活動費の見直し。
	情報公開の更なる充実→ホームページ、SNS発信
	一般(代表)質問 答弁書配布(全質問終了後で可)
	政務活動費見直し(後払い、実費精算)
	全員協議会での議員間自由討議(ルール必要)
	議会モニターを設置をしたい。
	過去の一般質問の見直しが必要。
	アンケート、報告会での意見の検討(課題の抽出)が必要
	政策提言に向けた、予算決算特別委員会・分科会での自由討議(議員間討議)
	一般質問・政策提言に対する、執行部の対応・経過への検証評価
	市民モニターの導入
	各委員会の選出方法の検討、変更
	政策討論会の充実
	議長選挙のあり方検討
	政務活動費 増額検討・費用弁償の取り扱い
	今回の勉強会の報告書を出してもらい内容の整理をする
	「魅力ある議会とは何か」の議員間討議をし目指す姿と一致しているかの検証をする
	最低の項目を定めた引き継ぎ書の作成を構成替毎(2年)に作成するルールを作る
	執行者側の答弁の管理の出来るシステムの構築
	一般質問等に於いての、行政の答弁内容を体系的に整理して、その後の取組みを追跡するシステムを準備する
	モニター制度の研究・取組み
	高校生、大学生との意見交換会
	子育て世代の母親との意見交換会
改選後に対応するために検討し、引き継ぐもの	議会の年間活動計画を策定、公表、議会改革・政策サイクルを回す。(議運・委員会・会派も同様とする)
	会派中心議会運営の見直し(全議員参画型運営)
	一般質問その後の検証
	一般市民の意見のくみ上げ方と一般市民との対話の機会をどのように作るか
	ワールドカフェ方式の活用を考える
	議員定員・報酬について。
	議会モニター制度導入。
	議会改革のロードマップ作成。
	議会モニターを設置
	議会サポーター制度
	議会モニター制度
	広報広聴委員会の設置
	全委員会で委員選出の方法見直し
	議会BCP(災害対応マニュアル)策定
	政務活動費見直し(増額)
	各委員会の委員の選定方法(継続・見直し?)
	議会のあるべき姿から目標を決め、議会改革・政策サイクル4年間・年間スケジュールを作る(議会改革、政策提言)
	議会報告会の方式検討(基本条例の見直し)
	外部ファシリテーターを入れての議会報告会や意見交換会の開催
	委員会の充実 委員会代表質問導入
	議会からの条例制定

	ICT推進 議場モニター
	すべての委員会の生中継
	議会図書室の充実
	会派のあり方検討
	議長副議長の会派離脱
	議員報酬見直し・年齢別手当導入
	広報広聴委員会の設置
	参考人招致の活用
	議会サポーターの設置
	日曜夜間議会の検討
	議会事務局の強化・近隣市との事務局共有
	結果を生かせる出来る内容の質問事項の検討
	議会報告会
	議会基本条例
	議会基本条例の検証・評価マニュアルの策定
	「議員間討議」の制度化と運用
その他	議員は市民の代表者である。政策のための意見を自由に議論する議会運営とすべきである。常に未来を考え、政策検証する議会へチェンジ
	休日夜間議会は実施済議会の動向や効果を調査し、検討すべき。
	通年議会実施には、会派室・議員報酬が密接に関連する。
	若い世代が議員に立候補できる環境づくり（報酬の見直し改定）
	会派控室の設置
	議会事務局の増員
	県内の議会改革がどのようになっているのか知りたい。
	会派制について再検討。一人会派、過半数を越える会派の問題点